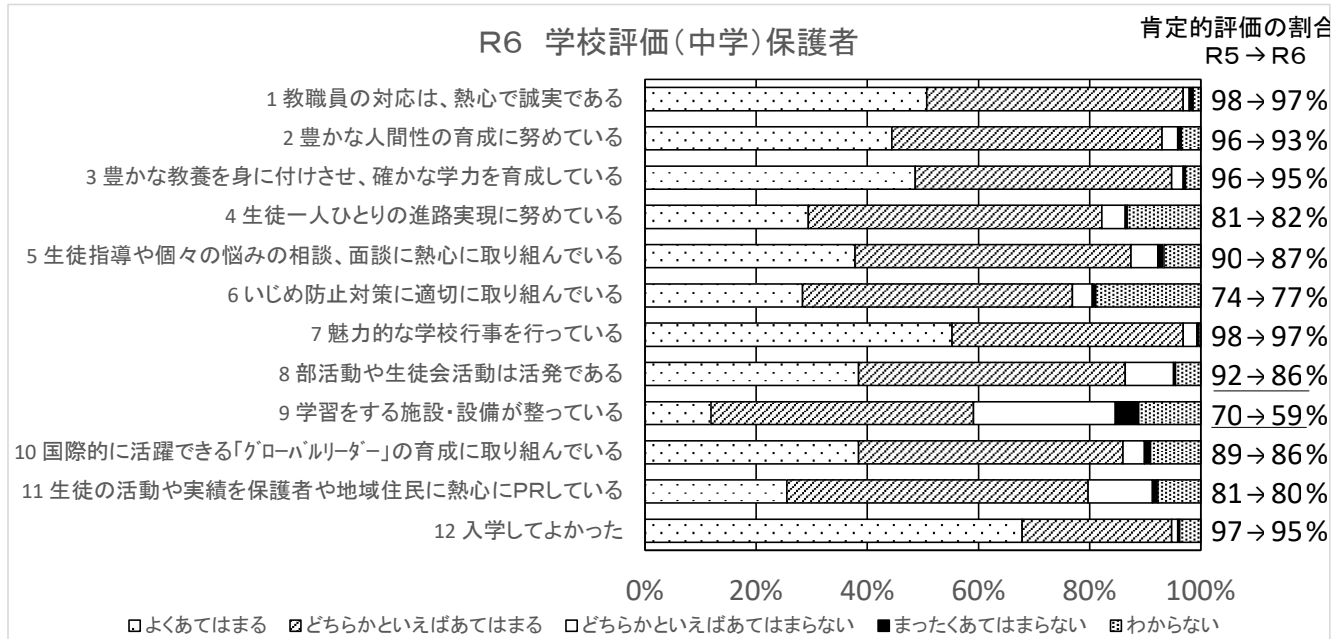


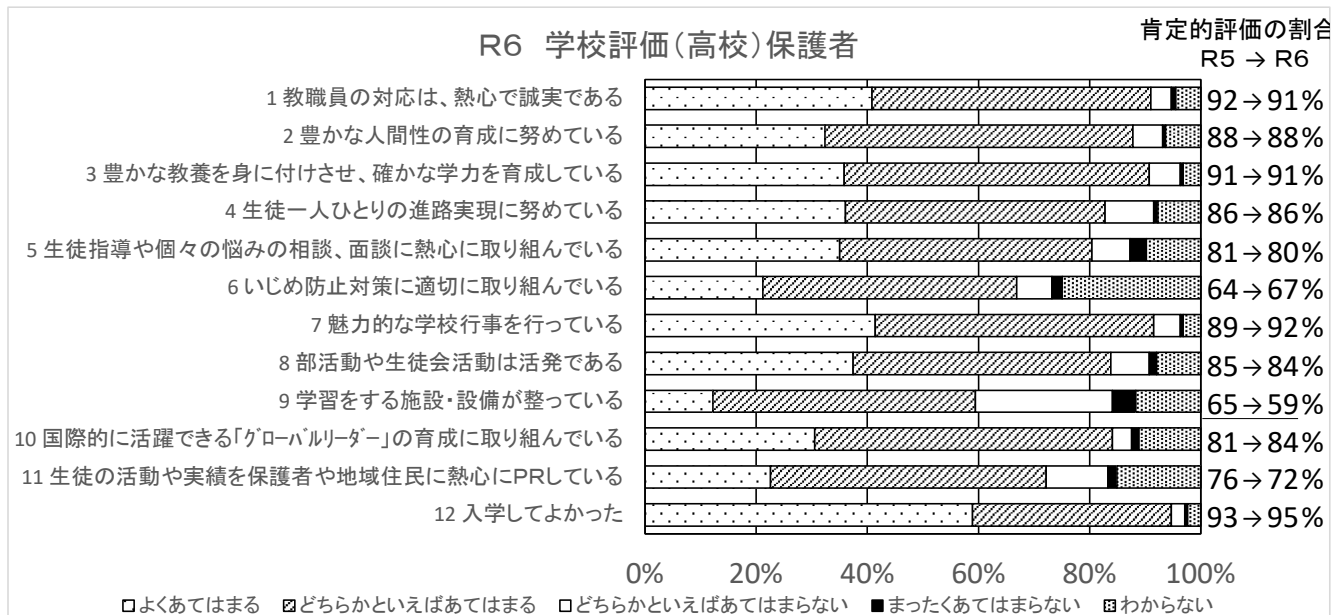
令和6年度 学校評価(保護者)の結果について

1. 実施時期 令和6(2024)年12月
2. 実施方法 調査項目はMicrosoft Formsにて実施
良かった点、改善点は記述欄に記入
3. 調査項目(生徒及び中高共通)及び調査結果

(1) 中学校 回答率90.5%



(2) 高等学校 回答率82.9%



※ 下線部があるものは、5%以上の差があったものである。中学校については、ほとんどの項目がわずかな増減であった。昨年度8つの項目で上昇が見られたので高止まりの状況と考えられ、引き続き高い評価をいただいたと考える。高評価の項目は次年度以降も継続して取り組んでいく。下線部を付した項目のうち、特に「9 施設設備整備」の評価が大幅に下降した。高校においても同様であり、施設等の老朽化についての指摘を多くいただいた。今年度は、HR教室の空調機器の更新や男子トイレの一部洋式化及び体育館へのバリアフリートイレの設置が行われた。今後も文部科学省の事業である「高等学校DX加速化推進事業」や令和8年度からの高校の単位制移行に向けて一部施設等が改修される予定である。施設等の整備については引き続き県へ要望していく。